

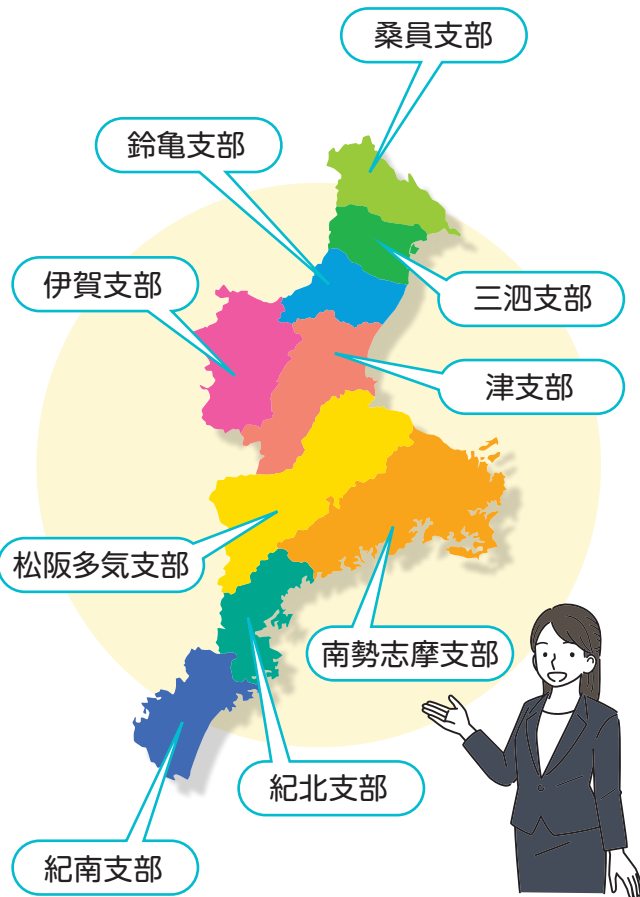
# 三重県社会福祉士会が掲げるキーワードは 集い・学び・ソーシャルアクション



## 集い = 支部活動

支部活動は「身近な集いで広がるネットワークと信頼向上」のために、三重県内を9つの支部に分け、地域の実情に沿った研修や勉強会を開催し、会員相互の情報交換や仲間づくりをしています。他の専門職との交流もあり、幅広い学習と交流が魅力です。

## 支部(ブロック)のご紹介



## 学び = 生涯研修センター

生涯研修センターでは、基礎課程、専門課程の学びの継続や、スーパービジョンを通しての社会福祉士の自己研鑽の機会を支援しています。また、研修を通じた会員相互のネットワークづくりを大切にしています。

## 生涯研修センター

- ・基礎研修委員会
- ・スーパービジョン委員会
- ・実習指導者養成委員会

ソーシャルワーク(実践)における資質向上に向けて、各種研修会の企画・運営を行っています。

### 基礎課程

「基礎研修Ⅰ～Ⅲ」を通じ、実践で必要となる価値・技術・知識が習得できます。

科目	権利擁護 法学	地域開発 政策	サービス 管理・経営	実践評価 実践研究	人材育成	SW理論	本会独自の 研修
基礎研修Ⅰ	●					●	●
基礎研修Ⅱ		●		●	●	●	
基礎研修Ⅲ	●	●	●	●	●	●	

### 専門課程

本会では成年後見人材育成研修(2単位)を実施しています。その他の専門課程は、日本社会福祉士会 ホームページにてご確認ください。

### スーパービジョン

日本社会福祉士会スーパーバイザー養成講習修了者(大学教員含む)が、会員のスーパーバイザーとなり、一定期間、ソーシャルワーク実践力を高めるサポートをします。

### その他

社会福祉士養成新カリキュラムの取り組みなど、時代の変化に応じた新たな知識を学ぶことができます。

その他、豊富なe-ラーニングコンテンツが、無料または会員価格で視聴できます。(※各講座は時間や場所を問わずパソコンやスマートフォンから視聴することができます) 生涯研修管理システムで、会員の自己研鑽をサポートします。



日本社会福祉士会 e-ラーニング講座



## ソーシャルアクション = 委員会・事業等

三重県社会福祉士会では、以下のように様々な委員会を設置しています。委員会の活動は、会員向け研修にとどまらず、地域社会、行政など外部機関等への情報発信や啓発活動などを行っています。また、成年後見制度等の権利擁護事業(※1)や罪を犯した高齢者や障害者への福祉支援事業(※2)なども行っています。

### 常任委員会 2023年3月現在

- 高齢者・障がい者虐待防止委員会
- 司法と福祉の委員会
- 子ども家庭委員会
- 災害福祉委員会
- 独立(自立)型社会福祉士支援委員会
- 生活・地域支援委員会
- 高齢者権利擁護支援委員会

### その他事業

- 権利擁護センターぱあとなみえ(※1)
- 三重県地域生活定着支援センター(※2)



## 社会福祉士が活躍するフィールド

三重県社会福祉士会の会員は、福祉・保健医療分野のほか、司法、地域福祉、教育など幅広い領域で活躍しています。

